

この映画でもっともくこわい>のは住民説明会で録音された「住民の怒鳴り声」である。それらに挟まれながら、精神障害の人びとの日常が映され、彼らの言葉や考え方がじんわりと広がると、住民の声もいつか普段通りの声になっていくのではないかという希望が見える。今こそ、「障害者」の解放へ。それは、われわれ自身の解放へ導いてくれる。秀作である。 小林茂（映画監督）



近年、精神障害のある人たちのグループホームが各地にできています。ですがそれに伴い、地域住民によるグループホーム開設反対の運動も生じています。事業者が説明会を開催しても反対の声は収まらず、対立が深まるばかりです。「施設コンフリクト」と呼ばれる、このような反対運動はなぜ起きるのでしょうか？そして、精神障害者のグループホームとは、実際にはどのようなものなのでしょうか？反対住民の声と関係者の意見、グループホームに入居している方々の生活やインタビューを通して、その実像を見つめます。

企画 池原毅和 | 企画協力 三橋良子 | 監督 飯田基晴
制作・販売 映像グループ ローポジション

監督 飯田基晴（いいだもとる）

1998年よりドキュメンタリーを中心にさまざまな映像制作を行う。映像グループ ローポジション所属。監督作品に「あしがらさん」(02年)、「犬と猫と人間と」(09年)、「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」(12年) 等がある。

2021年／本編65分・短縮版30分／日本語／16:9／ステレオ／片面1層／複製不能／リージョンオール／ドルビーデジタル
© 2021 group Low Position

お申し込み方法（先着順）【締切 2023年1月20日(金)】

◆電話

公益財団法人東京都人権啓発センター 03-6722-0085

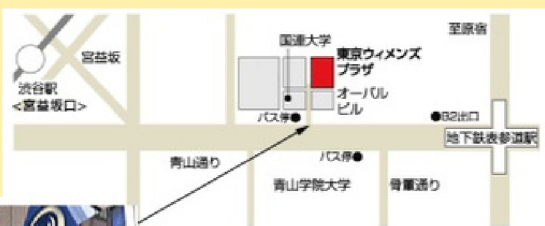
◆メール fukyu3103@tokyo-jinken.or.jp

以下の項目を明記してください。

- ①氏名 ②参加人数 ③電話番号 ④メールアドレス
⑤障害等によって必要な配慮の有無（車いすなど） ⑥託児の希望有無

（託児ご希望の場合は1月17日(火)までにご連絡ください）

会場：東京ウィメンズプラザ ホール



渋谷区神宮前5-53-67

◆渋谷駅（JR・東急東横線・
京王井の頭線・東京メトロ副都心線）
宮益坂口から徒歩12分

◆表参道駅（東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線）

B2出口から徒歩7分

◆都バス（渋88系統）

渋谷駅から2つ目（4分）青山学院前バス停から徒歩2分



申し込みメールが
立ち上がります

※ご提供いただいた個人情報は、申し込み手続き以外には使用いたしません。

※ご来場にあたりましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策にご協力いただきますようお願いいたします。